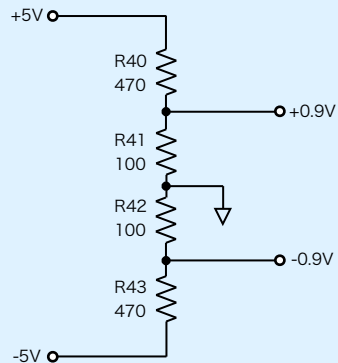
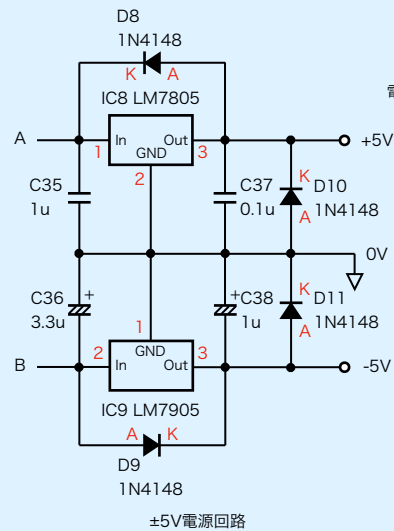
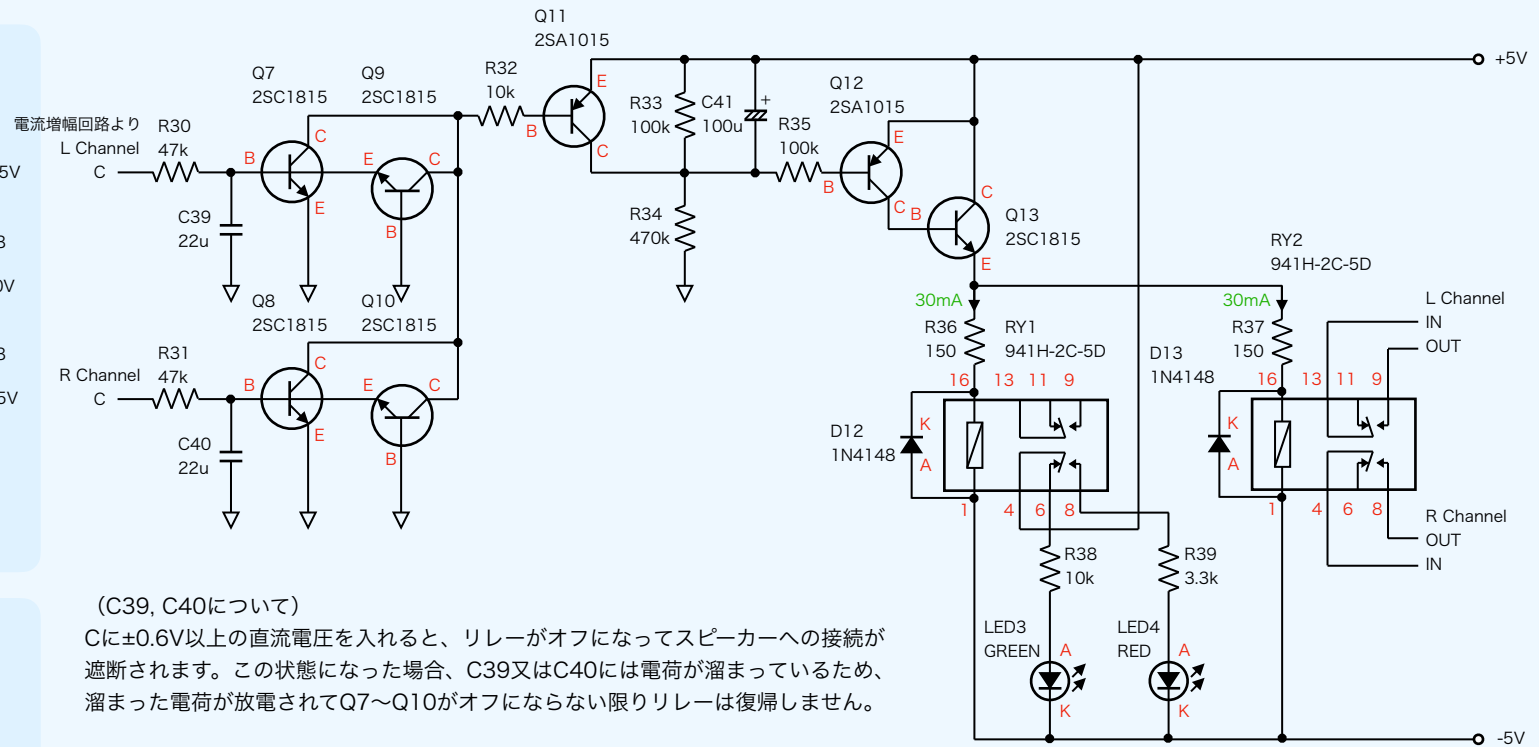


1W+1W AB級アンプ (その6.1 4/4)



試験電圧発生回路（試験時のみ）



(C39, C40について)

Cに±0.6V以上の直流電圧を入れると、リレーがオフになってスピーカーへの接続が遮断されます。この状態になった場合、C39又はC40には電荷が溜まっているため、溜まった電荷が放電されてQ7～Q10がオフにならない限りリレーは復帰しません。

(R33, R34の値)

R33は不使用時にC41を放電させるためのものです。R33 = 100kΩの場合、 $0.7V:4.3V = 100k:R34$, $R34 = 4.3 \times 100k / 0.7 = 614k \dots 470k\Omega$

(C41について)

100μFの場合、電源オンから約10秒後にリレーがオンになり、アンプの出力がスピーカーへ接続されます。

(R36, R37の値)

$V_{CC}-V_{EE} = 10V$, $Q12_{V_{CE}} = 0.1V$, $Q13_{V_{BE}} = 0.6V$, $RY_{V} = 5V$, $RY_{I} = 30mA$, $R36 = R37 = (10-0.1-0.6-5)/0.03 = 143 \dots 150\Omega$

スピーカー保護回路

(その6から6.1への変更点) スピーカー保護回路を追加